さぬき・東かがわ支部活動報告

1 研究主題

学びを人生や社会に生かそうとする生徒の育成 -主体的・対話的で深い学びを支える

メディア教育の推進ー

2 研究主題のねらい

タブレットPCや校内無線LANの整備により、生徒や教師がどの教室でもネットワークにアクセスできるようになった。情報メディアを上手く活用することで学習がよりわかりやすく、また深いものにすることができる。また、本年度より東かがわ市でも校務支援システムが導入され運用が始まった。ICTを活用した校務の効率化により生み出された時間は、学びの質を高める重要な要素である。そこで整備が進むICT環境を生かし、活用を推進していくための研修を行うこととした。また、毎年行っている情報モラル研修に加え、中高生でも危惧されているネット依存についても、外部講師を活用した研修を計画することにした。

3 研究計画

(1) 第1回研修会

① 日時:4月26日(金)15:20~16:20

② 場所: さぬき市立さぬき南中学校

③ 内容:研究主題・組織・計画の決定

ア 実技研修会の内容について

イ 各学校の現状について

(2) 第2回研修会

① 日時:7月26日(金)9:00~12:00

② 場所: さぬき市立さぬき南中学校

③ 内容:研究協議

ア 校務の効率化

イ ネット依存対策

ウ ICT機器の整備状況

(3) 第3回研修会

① 日時:10月11日(金)14:00~16:25

② 場所:eとぴあ・かがわ

③ 内容: 実技研修・講話

ア フォトムービー実技研修

イ 講話「情報モラル・依存症について」

4 実践内容

(1) 第2回研修会

① 研修テーマ

「校務の効率化とネット依存対策」

② 研修の内容

ア校務の効率化

本年度より東かがわ市でも校務支援システムが導入され、その目指す校務の効率化と情報セキュリティの強化について、文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参照しながら確認した。また、同省から示されているICT環境整備方針に基づいた今後の環境整備の方向性についても確認した。

イ ネット依存対策

家庭での情報端末とネットワーク環境の普及により、ネット依存やゲーム障害などが、子どもたちにとっても喫緊の課題となっている。そこで、各校の取り組みについて情報共有を行った。新聞資料を活用したり、警察や医療など専門機関と連携し、生徒や保護者向けの講演会を行ったりしている事例が挙げられた。また、生徒会や委員会活動を中心とし

た生徒主体の取り組みも多くの学校で行われ ており、生徒が身近な課題としてインター ネットと適切に付き合うことを考える機会と なっている。

ウ ICT機器の整備状況

各校の整備状況について、情報共有を行った。学習者用タブレットPCや校内無線LAN等については多少の差はあるものの、本年度末には支部内の全ての学校で整備される予定である。一方、活用方法については、まだまだ課題も多く、これからも研究を進めていく必要がある。

(2) 第3回研修会

① 研修テーマ

「Windows10 アプリおよび

情報モラル・ネット依存症研修し

② 研修の内容

ア フォト実技研修

昨年度の実技研修では、複数の写真からスライドショーのような動画を作成する研修を行った。今回は同じ「フォト」アプリを使用し、動画ファイルを編集する方法を研修した。 e とぴあ・かがわの講師による指導のもとで動画を取り込んだり、テロップや音楽を添えたりして、簡単に動画を編集できることを学んだ。



イ 情報モラル・ネット依存講話

小学校から高校まで情報セキュリティの講話を行っている同施設の講師から子ども達のインターネット使用の実態や、喫緊の課題であるネットゲームやつながり依存など、ネットコミュニケーション依存について具体的な

事例を挙げながら、詳しく説明していただいた。これらの情報を各校で共有し、より効果的な活用方法の在り方について、継続的に研修を重ねていきたい。



5 反省と今後の課題

(1) 今年度の研修について

本年度は機器更新の過渡期であり、各校の整備状況に多少の違いがある中での研修となった。そのため、それぞれ整備面での課題は異なるが、これから整備の方向性を示唆する研修となったと思われる。一方、環境が整っている学校でも、その活用方法にはまだ課題があり、これからも部会での研修を通して各学校での活用に弾みをつけていきたい。また、校務支援システムに関しては、緒に就いたばかりであり、導入時の多少の混乱はあるものの、このプラットフォーム化が行われることで、校務をより効率的に進められると考えられる。これからも部会で情報を共有し、各校でスムーズに推進できるよう研修を重ねていきたい。

(2) 来年度へ向けて

新学習指導要領の完全実施を1年後に控え、教科書も刷新されることから、デジタル教科書についてより効果的な活用方法の研修も改めて行い、未導入の学校の検討材料にしたい。ネット依存・ゲーム依存については、各校とも道徳や特別活動、教科指導等を通して多面的に取り組んでいる。これからも継続して取り組むためにも、専門機関と連携して研修を重ねていきたい。